

《テキストを利用した講習の流れ》

参考例：Windows 入門 初級編の場合

Lesson1

パソコンについて理解しよう

レッスンごとに、その
レッスンで学ぶ機能を
おおまかに説明します。

パソコンとは、パーソナルコンピュータ（Personal Computer）の略で、個人が使うための目的で作られたコンピュータのことです。パソコンを使うと、インターネットでニュースや天気予報、趣味に関することなどの最新情報を手に入れたり、世界中の人々と電子メールを交換したりすることができます。また、音楽や動画を再生したり、絵を描いたり、ゲームで遊んだり、インターネットで調べものをするなど、パソコンは趣味に仕事に、

セクションごとに、受講生に一度
目を通してもらうと、受講生側が何
を学ぶのか理解しやすくなります。

1》パソコンの構成

パソコンの基本的な構成と役割を覚えましょう。

パソコンは、さまざまな装置から構成されています。この装置（機械）のことを「ハードウェア」と言います。ハードウェアの各部名称を覚えることがパソコンを使いこなすための第一歩です。

確認



プリンタは別売り
であることを説明



「講師用テキスト」の青マーカー
の部分は、インストラクターへの補
足です。

《 デスクトップ 》

画面に文字やイラスト、図表などを表示する装置です。

《

キーを叩くことで、マウスや
装置（入力装置）で

記入してもらう部分は、「説明しながら
記入」の場合と、「説明前に先に書いても
もらう」場合の、2通りがあります。状況や
受講生のレベルに応じて進め方を判断し
ましょう。

「講師用テキスト」の「赤字」や「黄色い
マーカー」の部分は、受講生に記入しても
らいます。

2》電源の入れ方・切り方

電源を入れることを「パソコンを起動する」と言います。起動すると、基本ソフトと呼ばれるパソコンの動きを管理するものが動きます。また、パソコンの電源を切る際は、細心の注意が必要です。

電源を入れてパソコンを起動する

パソコンの電源は、本体以外のディスプレイ、プリンタなどの周辺機器の電源を先に入れないと、その動作が正常に行きません。

練習問題は、テキストで勉強したことを思い出しなが
ら受講生自身の力で解いてもら
いましょう。その際、すぐに問
題が解けるように導く箇所には
、マーカーなどを引いてもら
うとよいでしょう。



スイッチを押してからしばらくすると、基本ソフト（オペレーティングシステム = Windows）が動き、パソコンの基本画面（デスクトップ）が現れますので、この間みましょう。

Point は、「習いに来てよかった(得をした)」と思ってもらえるような、「裏技や知っている便利な機能」を強調して紹介するところです。インストラクターの個性でポイントをたくさん紹介してください。

Point